

研究

Kenkyu Soshu No.612

双書

「ポスト新自由主義期」
ラテンアメリカにおける政治参加

上谷直克：編



Kenkyu Soshu No.612

研究
双書

「ポスト新自由主義期」
ラテンアメリカにおける政治参加

上谷直克：編

IDE-JETRO アジア経済研究所

研究双書 No. 612

上谷直克編 『「ポスト新自由主義期」ラテンアメリカにおける政治参加』

“Posuto Shin-jiyūshugiki” Raten-amerika ni okeru Seiji Sanka
(Political Participation in Latin America’s “Post Neoliberal Era”)

Edited by

Naokatsu UETANI

Contents

- Introduction: Why “the Post-Neoliberal Era” and “Political Participation” Matter
(Naokatsu UETANI)
- Chapter 1: Voting for the “Bolivarian Revolution”? Voting Behavior in Venezuela, 1998–2010
(Naoya IZUOKA)
- Chapter 2: Stage-Managed Participation: Government-Initiated Referendum under Democratic Regimes in Contemporary Latin America
(Takahiro MIYACHI)
- Chapter 3: Referendum “from above” in Bolivia: Determinants of the Regional Autonomy Referendum in 2006
(Ritsuko FUNAKI)
- Chapter 4: The Institutional Change and Practical Authority in Municipal Council on the Environment of the São Paulo City, Brazil
(Shuichiro MASUKATA)
- Chapter 5: Natural Resource Development and Protest Participation in Latin America: Multilevel Analysis Using LAPOP Data
(Isamu OKADA)
- Chapter 6: Surge and Decline of Anti Mega Mining Movement in “the Post-Neoliberal Era”
(Naokatsu UETANI)

[Kenkyu Soshō (IDE Research Series) No. 612]

Published by the Institute of Developing Economies, JETRO, 2014
3-2-2, Wakaba, Mihama-ku, Chiba-shi, Chiba 261-8545, Japan

目 次

まえがき

序 章	なぜ「ポスト新自由主義期」のラテンアメリカにおける 「政治参加」なのか …………… 上谷直克………… 3
	はじめに …………… 3
第1節	なぜ「ポスト新自由主義」期なのか? …………… 4
第2節	なぜ「政治参加」なのか? …………… 7
第3節	本書の構成と特徴 …………… 13
第1章	「ボリーバル革命」における投票行動——ベネズエラ1998～ 2010年の選挙に関する一考察—— …………… 出岡直也………… 23
	はじめに …………… 23
第1節	事実の概要, および具体的な研究課題の設定 …………… 26
第2節	経済投票と革命的分極化における投票 …………… 30
第3節	チャベス政権を成立させた1998年選挙における投票行動 ——経済投票説再々考—— …………… 40
第4節	2004年以後チャベス政権下の投票行動に関する先行研究 …………… 45
第5節	2004年以後チャベス政権下の投票行動の分析 …………… 52
	まとめに代えて …………… 67
第2章	演出としての政治参加——現代ラテンアメリカ政治における 政府による国民投票—— …………… 宮地隆廣………… 83
	はじめに …………… 83

第1節	ラテンアメリカの民主体制における GIR 再考	85
第2節	事例の比較	95
	まとめ	107
第3章	ボリビアにおける「下から」の国民投票——2006年県自治国民投票の規定要因——	舟木律子 115
	はじめに	115
第1節	事例の概要——ボリビア2006年県自治国民投票——	117
第2節	先行研究——国民投票における投票行動規定要因——	119
第3節	量的データによる分析	122
第4節	分析結果	124
第5節	質的データによる過程追跡	126
	おわりに	146
第4章	ブラジル・サンパウロ市環境審議会の制度変容と実践的権威	舩方周一郎 153
	はじめに	153
第1節	ブラジルにおける環境行政の制度化とサンパウロ市の環境問題	155
第2節	分析枠組み	157
第3節	サンパウロ市環境政策の形成 ——審議会の制度設計と制度的問題——	161
第4節	サンパウロ市環境政策の実施 ——審議会の制度変容と実践的権威——	166
	おわりに	172

第5章 ラテンアメリカの資源開発と抗議運動——2008～2012年の18 カ国世論調査データを用いたマルチレベル分析——岡田 勇.....	179
はじめに	179
第1節 リサーチクエスション	181
第2節 仮説——資源レントと抗議運動——	184
第3節 抗議運動データ	187
第4節 分析	190
おわりに	199
第6章 「ポスト新自由主義期」のエクアドルにおける反・鉱物資源 採掘運動（MAMM）の盛衰	上谷直克.....209
はじめに	209
第1節 イベントデータ分析とエクアドルの運動水準の変動をめぐる 諸説	210
第2節 MAMMの発生経路に関するファジィセットによる質的比較分析 (fs/QCA)	220
第3節 単一事例のクロニクルと社会ネットワーク論に依拠した分析	234
おわりに	247
索引	257

【アルファベット】

- Confederación Sindical Única de Trabajadores Campesinos de Bolivia (CSUTCB) →ボリビア農民労働者組合連合
- Frente Sandinista de Liberación Nacional (FSLN) →サンディニスタ国民解放戦線
- Latin American Public Opinion Project (LAPOP) →ラテンアメリカ世論調査プロジェクト
- Qualitative Comparative Analysis (QCA) →質的比較分析

【あ行】

- アバロス 141
- アレマン 99
- アンテロ 142-143
- イベントデータ(分析) 16, 210-211, 213, 215, 220, 239, 247, 249
- ヴァレンス経済投票 32-33, 36, 40-41, 43, 70, 73-74, 77
- オルテガ 95-96, 98-100, 109
- オルテガ=アレマン協定 99

【か行】

- ガス戦争 104, 117-118, 129
- ガルシア・リネラ 135-137
- 環境運動 155-156, 159, 161-162, 165, 167, 169, 171-174, 176
- カンバ 119, 123, 128, 143
- 協約による民主主義 102, 117, 129, 147
- 経済業績投票 14, 32, 35, 43, 48-49, 51-52, 54, 56-57, 62-70, 73
- 現職指向経済投票 31, 33
- 公開カビルド (Cabildo Abierto) 96-97
- 国民/民族革命運動 (MNR) 101-102, 104, 123, 129, 149

- コジャ 123, 143
- コスタス 130, 134, 141-142
- コレア 84-85, 87, 210, 214, 216-217, 219, 221, 235-237, 248
- コントラ 96, 109

【さ行】

- 左傾化 3, 6, 9, 179, 209
- 左翼革命運動 (MIR) 102
- サンタクルス市民委員会 117, 127-133, 136, 142, 144-145, 148
- サンチェス・デ・ロサダ 104, 118, 129, 133
- サンディニスタ国民解放戦線 (FSLN) 95-101, 105, 107, 109
- 資源レント 16, 184-187, 192, 194-200, 202
- システム派 102, 104
- 実践の権威 15, 155, 159-161, 171-173
- 質的比較分析(QCA) 16-17, 88-89, 210, 221-222, 227, 233-234, 238, 247-248, 250
- 市民集会(cabildo abierto) 130-133, 143-144, 147
- シャーロットタウン協定 121
- 社会主義運動 (MAS) 15, 101-108, 118, 128, 133-136, 138-142, 145-147
- 審議会 8, 13, 15, 154-157, 159-176
- 新左翼 (New Left) 154, 158, 173
- 新自由主義改革 3, 6, 18, 23, 153, 179
- 人民キリスト教社会党 97
- 人民参謀本部 139-142
- 制憲議会 84-85, 97, 103-107, 118-119, 133-137, 139-140, 142, 145-146, 236
- 政策指向経済投票 31-33, 36, 39, 65, 70, 74-75
- 政治的機会構造 (POS) 213, 221, 223, 226, 231-233, 248
- 政府による国民投票 (GIR) 14, 83-85, 87-96, 98, 100-101, 105-109
- ソモサ 95-96, 98

【た行】

ダブドゥ 142
 チャベス 13-14, 24-30, 34, 37-38, 40-73,
 75-77, 84-85, 87, 90, 94, 99, 115-116,
 209

【な行】

ニカラグア野党連合 (UNO) 98
 ネットワーク分析 16-17, 210, 234, 240-
 241, 244, 247
 農地改革 72, 106-107

【は行】

バリオス 98-99
 反システム派 102-104
 バンセル 101-102, 129
 プラダ 140
 ポジション経済投票 14, 33, 36-37, 39,
 42-45, 65, 69-70, 73-74, 77
 ボラニョス 99
 ボリビア農民労働者組合連合 (CSUTCB)

102-103, 140-141

【ま行】

水戦争 103
 メサ, カルロス 104-105, 117-118, 130-
 133, 144, 148
 メネム, カルロス 88, 92
 モラレス, エボ 84-85, 100-101, 105-107,
 118-119, 127, 133-134, 136-137, 139,
 141, 143-144, 146

【ら行】

ラテンアメリカ世論調査プロジェクト
 (LAPOP) 9, 52, 56-59, 77, 119,
 180-182, 188, 190-192, 194, 199, 202
 立憲自由党 (PLC) 99
 歴史的制度論 159
 ロアイサ 141
 労働者党 (PT) 154, 158, 162-164, 168,
 173, 175
 ロドリゲス, エドゥアルド 105-106, 118,
 133-134
 ロメロ 141

複製許可およびPDF版の提供について

点訳データ、音読データ、拡大写本データなど、視覚障害者のための利用に限り、非営利目的を条件として、本書の内容を複製することを認めます。その際は、出版企画編集課転載許可担当に書面でお申し込みください。

〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2
日本貿易振興機構 アジア経済研究所
研究支援部出版企画編集課 転載許可担当宛
<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/reproduction.html>

また、視覚障害、肢体不自由などを理由として必要とされる方に、本書のPDF ファイルを提供します。下記のPDF 版申込書（コピー不可）を切り取り、必要事項を記入したうえで、出版企画編集課 販売担当宛にご郵送ください。折り返しPDF ファイルを電子メールに添付してお送りします。

ご連絡頂いた個人情報は、アジア経済研究所出版企画編集課（個人情報保護管理者－出版企画編集課長 043-299-9534）において厳重に管理し、本用途以外には使用いたしません。また、ご本人の承諾なく第三者に開示することはありません。

アジア経済研究所研究支援部 出版企画編集課長

PDF 版の提供を申し込みます。他の用途には利用しません。

上谷直克編 『「ポスト新自由主義期」ラテンアメリカにおける政治参加』
【研究双書612】 2014年

住所 〒

氏名： 年齢：

職業：

電話番号：

電子メールアドレス：

うえたに なおかつ
上谷 直克 (アジア経済研究所地域研究センターラテンア
メリカ研究グループ)

いづおか なおや
出岡 直也 (慶應義塾大学法学部教授)

みやち たかひろ
宮地 隆廣 (東京外国語大学大学院総合国際学研究院准教
授)

ふなき りつこ
舟木 律子 (中央大学商学部准教授)

ますかたしゅういちろう
舩方周一郎 (神田外語大学イベロアメリカ言語学科講師)

おかだ いさむ
岡田 勇 (京都大学地域研究統合情報センター 日本学
術振興会特別研究員 PD)

—執筆順—

「ポスト新自由主義期」ラテンアメリカ
における政治参加

研究双書No.612

2014年11月11日発行

定価 [本体3200円 + 税]

編者 上谷 直克

発行所 アジア経済研究所
独立行政法人日本貿易振興機構

〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2

研究支援部 電話 043-299-9735

FAX 043-299-9736

E-mail syuppan@ide.go.jp

<http://www.ide.go.jp>

印刷所 日本ハイコム株式会社

©独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所 2014

落丁・乱丁本はお取り替えいたします

無断転載を禁ず

ISBN978-4-258-04612-6

「研究双書」シリーズ

(表示価格は本体価格です)

611	東アジアにおける移民労働者の法制度 送出国と受入国の共通基盤の構築に向けて 山田美和編	2014年 288p. 3,600円	東アジアがASEANを中心に自由貿易協定で繋がる現在、労働力の需要と供給における相互依存が高まっている。東アジア各国の移民労働者に関する法制度・政策を分析し、経済統合における労働市場のあり方を問う。
610	途上国からみた「貿易と環境」 新しいシステム構築への模索 箭内彰子・道田悦代編	2014年 324p. 4,200円	国際的な環境政策における途上国の重要性が増している。貿易を通じた途上国への環境影響とその視座を検討し、グローバル化のなか実効性のある貿易・環境政策を探る。
609	国際産業連関分析論 理論と応用 玉村千治・桑森啓編	2014年 251p. 3,100円	国際産業連関分析に特化した体系的研究書。アジア国際産業連関表を例に、国際産業連関表の理論的基礎や作成の歴史、作成方法、主要な分析方法を解説するとともに、さまざまな実証分析を行い、その応用可能性を探る。
608	和解過程下の国家と政治 アフリカ・中東の事例から 佐藤章編	2013年 302p. 3,700円	紛争勃発後の国々では和解の名のもとにいかなる動的な政治が展開されているのか。そしてその動態が国家のあり方にもどのように作用するのか。綿密な事例研究を通して紛争研究の新たな視座を探究する。
607	高度経済成長下のベトナム農業・農村の発展 坂田正三編	2013年 236p. 2,900円	高度経済成長期を迎え、ベトナムの農村も急速に変容しつつある。しかしそれは工業化にもなう農村経済の衰退という単純な図式ではない。ベトナム農業・農村経済の構造的変化を明らかにする。
606	ミャンマーとベトナムの移行戦略と経済政策 久保公二編	2013年 177p. 2,200円	1980年代末、同時期に経済改革・開放を始めたミャンマーとベトナム。両国の経済発展経路を大きく分けることになった移行戦略を金融、輸入代替・輸出志向工業、農業を例に比較・考察する。
605	環境政策の形成過程 「開発と環境」の視点から 寺尾忠能編	2013年 204p. 2,500円	環境政策は、発展段階が異なる諸地域で、既存の経済開発政策の制約の下、いかにして形成されていったのか。中国、タイ、台湾、ドイツ、アメリカの事例を取り上げ考察する。
604	南アフリカの経済社会変容 牧野久美子・佐藤千鶴子編	2013年 323p. 4,100円	アパルトヘイト体制の終焉から20年近くを経て、南アフリカはどう変わったのか。アフリカ民族会議（ANC）政権の政策と国際関係に着目し、経済や社会の現状を読み解く。
603	グローバル金融危機と途上国経済の政策対応 国宗浩三編	2013年 303p. 3,700円	激動する国際情勢の中で、開発途上国が抱えるマイクロ・マクロの金融問題に焦点を当て、グローバル金融危機への政策対応のあり方を探る。
602	中国太湖流域の水環境ガバナンス 対話と協働による再生に向けて 大塚健司編	2012年 272p. 3,400円	水環境政策が急展開する中国太湖流域。ローカルレベルでの政策実施状況を検証し、コミュニティ円卓会議の社会実験をふまえて対話と協働による環境再生の可能性と課題を探る。
601	タイの立法過程 国民の政治参加への模索 今泉慎也編	2012年 234p. 2,900円	アジアにおいて法律はどのようにして生まれているのだろうか？政治対立で揺れ動くタイを事例に、国民の政治参加拡大のため模索されてきた立法制度改革とその実態を俯瞰する。
600	交錯する台湾社会 沼崎一郎・佐藤幸人編	2012年 374p. 4,600円	台湾社会はますます複雑になっている。そのまともりは強まるのか、それとも弱まるのか。エスニシティ、アイデンティティ、市民社会・社会運動からアプローチする。
599	現代インドの国際関係 メジャー・パワーへの模索 近藤則夫編	2012年 354p. 4,500円	インドは国際関係においてますます存在感を増しつつある。本書は多極化が進む国際関係においてインドの「大国化」の現状を多面的に検討し、「大国化」の意味を探る。